

共通講座③

「SDGs って何？」

～ちょいエコが豊田の未来をつくる～

日時：6月6日(火)10:00～11:30

場所：青少年センター



豊田市環境部環境政策課発行の冊子
「とよたSDGs ポイントナビ」

どの年代の方も、この数年の間で「SDGs」の言葉を耳にすることはあったのではないのでしょうか？でも、言葉の意味や日常生活との関わりがよくわからない、なんだか難しそう…そんな疑問を共通講座でみんなと一緒に学んでみました。豊田市環境学習施設エコットから長内隆久氏と、3名のエコット市民ボランティアさん（インタープリター）による、解説とグループワークを行いました。講座の後半では、SDGsの意味がだんだん理解できてきた様子で、自分に当てはまるSDGs活動についてワークシートに書き込んでいました。改めて言葉の意味を理解できたら、日々の自分の自然な行動がSDGsに密着している事に気付いた方も多いのではないのでしょうか。



みなさんワークシート記入に真剣です！改めて書き出したり意見交換したりすると、見えてくることがあります。



SDGsには17の目標があります。絵や色で表示してあるので理解しやすいですね。



豊田市環境学習施設エコットより、左からインタープリターの岡田さん、加藤さん、本多さん、職員の長内さん。お世話になりました。



オレンジ色のベストを着たインタープリターさん。ワークシートの記入方法を教えてもらい、会話もはずみました。

学生のふりかえりより

- ・自分で出来る事、やれる事をもっとたくさん見つけて実行していこう！そんな気持ちにさせられる授業でした。
- ・ワークショップでの発表が素晴らしく、見習うことが多かったです。“自分に出来る事は何か”を考えるきっかけとなりました。意識を持つ、持たないでは大きな差が出ると思うので、これからは意識を持って行動したいです。
- ・SDGsの目標番号と実際の行動とのひもづけが難しかった。これからも、今やっているエコを続けていきたい。
- ・普段からしていることがSDGsに関わっていることに気づけた。
- ・ひとりの力は小さくても、たくさんの方が取り組みれば効果は上がると思います。苦痛でない程度の“ECO”につとめます。
- ・インタープリターの方々に大変刺激を受けました。少しでもできることに取り組みたいと思いました。

